

第545回 役員会 議事概要

- 1 日時 令和4年5月25日(木) 8時59分～10時23分
- 2 場所 Zoom会議
- 3 出席者 構成員7名：
牛木学長，坂本理事，澤村理事，末吉理事，西田理事，塚本理事，
(欠席：川端理事)
陪席者3名：
富田特命理事，田代監事，逸見監事，
- 4 議事概要の確認
第542回(令和4年4月28日)の議事概要が確認された。
- 5 審議事項
 - (1) 国立大学法人新潟大学役員給与規則の一部改正について
国立大学法人新潟大学役員給与規則の一部改正について，資料1に基づき審議が行われ，原案のとおり承認された。
(主な意見及び質疑等)
 - ・なし
 - (2) 第4期中期目標期間のポイント制による教員人件費管理方法について
第4期中期目標期間のポイント制による教員人件費管理方法について，資料2に基づき審議が行われ，原案のとおり承認された。
(主な意見及び質疑等)
 - ・なし
 - (3) 令和5年度(2023年度)における職員採用予定数について
令和5年度(2023年度)における職員採用予定数について，資料3に基づき審議が行われ，原案のとおり承認された。
(主な意見及び質疑等)
 - ・教室系技術職員の体系について，これからも従前どおりに続けていくことになるのか伺いたい。
 - ・教室系技術職員については，組織化を進め，人員の適正な配置を図っていくことになると思うが，今回の資料の中で，参考として教室系技術職員の採用予定者数が記載されているが，どういう意図で記載されているのか伺いたい。
 - ・教室系技術職員については，本会議での審議を要しない内容となるが，定年退職者等の欠員の補充として，国立大学法人等職員採用試験により採用を進めることになるため，参考として記載している。

- ・組織化を進める中で、教室系技術職員の補充にかかる指針等がないと、部局間での整合性がとれないと思う。教室系技術職員の欠員の補充はどこで承認されているのか。
- ・学部のほうで対応していると思うが、詳細は不明であるため、確認させていただきたい。
- ・教室系技術職員の適正配置と組織化がこれまでのテーマではあったが、採用等についてのところが分からないので、整理していただきたい。
- ・組織化の話については、まだ試行の段階ではあるが、技術部委員会専門委員会においても採用等に関しては決められていないので、これからの話し合いで議論されていくのではないかと思う。
- ・第3の職種との関係性もあるので、採用等についてどうなっているのか整理したほうが良いと思う。

(4) 国立大学法人新潟大学に対する訴訟の提起について

国立大学法人新潟大学に対する訴訟の提起について、資料4に基づき審議が行われ、原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

(5) 令和4年度内部統制システムの整備に関する計画等について

令和4年度内部統制システムの整備に関する計画等について、資料5に基づき審議が行われ、原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

(6) 新潟大学インフラ長寿命化計画（個別施設計画）の改定について

新潟大学インフラ長寿命化計画（個別施設計画）の改定について、資料6に基づき審議が行われ、原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

(7) 五十嵐職員宿舎の跡地利用整備事業に関するサウンディング型市場調査の実施について

五十嵐職員宿舎の跡地利用整備事業に関するサウンディング型市場調査の実施について、資料7に基づき審議が行われ、原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・コンセッションで行った大学宿舎については、沖縄科学技術大学院大学(OIST)の先行事例しかないが、これは、リゾートヴィラであり、あまり参考にならないため、他の先行事例を探したほうが良いのか。それとも、新たな事例として作りたいとしたほうが良いのか。

- ・文部科学省としては、大学での事例が沖縄科学技術大学院大学（OIST）しかないなので、もう少し現実的な先行事例を作りたいということで、本学にも声をかけている状況だと思う。また、文部科学省としては、学生寮等を建設する際に、今後このような事例を使えるようにしたいと考えており、そのためにも、併設する建物を建設することを国の補助金で支援するような提案もあるので、慎重に見ていけば良いと思う。
- ・新潟モデルを作りたいということでも良いと思う。
- ・沖縄科学技術大学院大学（OIST）の事例とは違い、大学の学生寮のような案件や、今までのPFIでやっていたような案件を後押ししたいというのが文部科学省の考えであると思う。

6 報告事項

(1) 医歯学総合病院診療実績（令和4年3月分）について

富田特命理事から医歯学総合病院診療実績（令和4年3月分）について、資料8に基づき報告があった。

（主な意見及び質疑等）

- ・なし

(2) 令和3年度新潟大学基金等の監査報告について

田代監事から令和3年度新潟大学基金等の監査報告について、資料9に基づき報告があった。

（主な意見及び質疑等）

- ・通常の会計報告であれば、収入と支出の額が一致しなければならないが、資料9の収支決算報告書では、収入が少なく、支出が多いように見えてしまい、前年度からの繰越額を該当の基金に繰り入れして、どの基金にどの程度の残額があり、どの程度の支出をしたかという形にしないと分かりづらいと思う。また、繰越額については、それぞれの基金ごとに繰り越していると思うので、書類上はそれぞれの基金に戻した形で記載したほうが良いと思う。
- ・全体の金額については合致していると思うが、当該年度に収入がないのに、支出額が生じていたり、年度収支とすると赤字になっていたりするので、収支決算報告書の作り方として、繰越額からの繰り入れのような記載があると良いと思う。
- ・繰越額については、各項目別に金額が生じているが、表示しないと分からないと思う。また、次年度への繰り越しについても、各項目別に残高を表示しておけば分かりやすくなると思うので、次年度より改めたいと思う。

(3) 令和3年度（後期）ハラスメント相談状況について

末吉理事から令和3年度（後期）ハラスメント相談状況について、資料10に基づき報告があった。

（主な意見及び質疑等）

- ・なし

- (4) 令和3年度資金運用状況について
- (5) 令和3年度第2回医歯学総合病院医療安全監査委員会報告書について
- (6) 第3回新潟大学医歯学総合病院特定臨床研究監査委員会監査報告について
- (7) 「世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)」の書類審査の結果について
- (8) 令和4年度文化芸術振興費補助金(メディア芸術アーカイブ推進支援事業)の審査結果について

報告事項の(4), (5), (6), (7)及び(8)については, 口頭による説明は省略し, 役員において資料11, 資料12, 資料13, 資料14及び資料15を確認した。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし